

○地域再生計画 事後評価結果

地域再生計画の名称	自然・歴史・文化に調和した「美しいみなと」の創出計画		
地域再生計画の名称作成主体の名称	広島県・福山市	計画期間	平成17年度 ～ 平成23年度

計画概要	<p>本地区は古くから潮待ちの港として栄えてきたほか、朝鮮通信史が「日東第一景勝」と評した鞆の浦や、沼隈半島の先端に位置する阿伏兎の瀬戸を有するなど、自然に恵まれた観光拠点となっている。しかし本地区は小型船舶の係留施設不足から海岸や防波堤に係留するなど、海上からの景観を著しく阻害している。また、日常の漁業活動にも支障をきたしている状況である。</p> <p>こうした小型船舶が安全に係留できる係留場所を整備し、鞆の浦の歴史と文化や阿伏兎の瀬戸および観光鯛網漁といった自然とのふれあいの場を核とした自然豊かな美しいみなとづくりを目指す。</p> <p>また、本地区には漁港を利用する人々が休息等を行う緑地が皆無であるため、漁港利用者が休息や軽易な運動等できる緑地を整備する。</p>
------	---

事業目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 小型船舶が安全に収容できる係留場所の確保。 2. 良好な漁港環境の確保。
------	--

目標の達成状況	内容	単位	従前値		設計値		実施値		事後評価	効果発現要因			
				基準年度		基準年度		基準年度		総合所見			
目標1	小型船舶97隻を安全に収容できる係留場所を整備する。	隻	千年港	0	17	千年港	17	23	千年港	17	○	各港において、計画どおり係留場所を整備し、計画していた隻数の安全を確保することができた。	
			横田港	0	17	横田港	29	23	横田港	29			23
			阿伏兎港	0	17	阿伏兎港	40	23	阿伏兎港	40			23
			田尻漁港	0	17	田尻漁港	11	23	田尻漁港	11			23
			計	0	17	計	97	23	計	97			23
目標2	良好な漁港環境を形成するため、4,100㎡の緑地を整備する。	㎡	0	17	4,100	23	4,100	23	○	漁港利用者の休息できる緑地を整備し、良好な漁港環境を確保できた。			

総合評価と今後の方針	<p>本計画に基づき実施した施設について、小型船舶の係留場所の整備及び漁港環境整備は計画どおり整備が完了し、係留場所の不足を解消するとともに良好な漁港環境を確保することができた。</p>
------------	---